

ウォリスとエドワード 英国王冠をかけた恋 (2011)

W. E.

メディア 映画

ジャンル ロマン스 伝記

製作国 イギリス

色彩 Color

時間 119分

初公開日 2012/11/03

公開情報 クロックワークス

映倫 G

【キャッチコピー】

世界を敵にまわしても、
あなたさえいれば、生きていける――

【解説】

「ワンダーラスト」で監督デビューを飾ったマドンナが、“世紀のスクャンダル”と騒がれた英国王エドワード8世と既婚女性ウォリスの恋の顛末を女性の視点から描き出した監督第2作。結婚生活に悩む現代の女性が、次第にウォリスとエドワードの恋に自らの気持ちを重ね合わせていくさまを、華麗な衣装・美術とこだわりの映像美で綴る。主演は「ブライト・スター～いちばん美しい恋の詩(うた)～」のabee・コーニッシュと英国期待の若手アンドレア・ライズブロー。共演にジェームズ・ダーシー、オスカー・アイザック。

1998年のニューヨーク。分析医の夫と誰もが羨む結婚生活を送るウォリーだったが、子どもを望まない夫との溝は深まるばかり。そんな中、かつての職場でもあるサザビーズで開かれる英国王エドワード8世とその妻ウォリスの遺品オークションの内覧会場へと足を運んだウォリーは、その品々に魅せられ、ウォリスの人生にも興味を持つ。そして、すべてを手に入れたと思われていたウォリスにも、いくつもの苦悩や葛藤があったことを知り、自分の境遇と重ねていく。やがてそんな彼女は、会場で出会った亡命ロシア人の警備員エフゲニと少しずつ心を通わせていくのだが…。

【クレジット】

監督	マドンナ	Madonna	
製作	マドンナ	Madonna	
	クリス・サイキエル	Kris Thykier	
製作総指揮	スコット・フランクリン	Scott Franklin	
	ドナ・ジグリオッティ	Donna Gigliotti	
	ハーヴェイ・ワインスタイン	Harvey Weinstein	
脚本	マドンナ	Madonna	
	アレック・ケシシアン	Alek Keshishian	
撮影	ハーゲン・ボグダンスキー	Hagen Bogdanski	
プロダクションデザイン	マーティン・チャイルズ	Martin Childs	
衣装デザイン	アリアンヌ・フィリップス	Arianne Phillips	
編集	ダニー・B・タル	Danny B. Tull	
音楽	アベル・コジェニオウスキ	Abel Korzeniowski	
出演	abee・コーニッシュ	Abbie Cornish	ウォリー・ウィンスロップ
	アンドレア・ライズブロー		ウォリス・シン普森

ジェームズ・ダーシー	James D'Arcy	エドワード
オスカー・アイザック	Oscar Isaac	エフゲニ
リチャード・コイル	Richard Coyle	ウィリアム・ウィンスロップ
デヴィッド・ハーバー	David Harbour	アーネスト
ローレンス・フォックス	Laurence Fox	
ナタリー・ドーマー	Natalie Dormer	
ジェームズ・フォックス	James Fox	
ジュディ・パーフィット	Judy Parfitt	
ハルク・ビルギナー	Haluk Bilginer	
ジェフリー・パーマー	Geoffrey Palmer	
ケイティー・マクグラス	Katie McGrath	
クリスティーナ・チョン	Christina Chong	
ダミアン・トーマス	Damien Thomas	
ダグラス・リース	Douglas Reith	